

## 肝炎対策の推進に係る成果指標の考え方

## ▶ 平成30年度からの指標（案）

## □ 肝および肝内胆管がんの年齢調整罹患率

	罹患数（府）	年齢調整罹患率	
		（府）	（全国平均）
2011年	1,005	18.1	16.9
2012年	1,007	17.9	16.5
2013年	1,000	17.2	15.2

出典：「京都府がん実態調査報告書」及び「国立がん研究センターがん情報サービス『がん登録・統計』」

3年間で5%減少→6年間で10%減少  
⇒6年間でその2倍の減少を目指す＝20%減

## □ 京都府無料肝炎ウイルス検査実施医療機関数

⑳57医療機関

⇒全ての肝疾患専門医療機関（⑳207医療機関）での無料肝炎ウイルス検査の実施を目指す。

## □ 肝炎患者に対し相談支援を行う肝炎医療コーディネータの養成

- ・医療関係者（医師、看護師、薬剤師等） 300人
- ・各保健所、市町村関係担当職員 40か所×2＝80人
- ・肝炎患者及びその家族 20人

## ▶ これまでの数値目標の達成状況（参考）

## □ 肝炎ウイルス検査の個別勧奨実施市町村 15市町村（23年度）→ 全市町村（29年度）

⇒結果 全25市町村中21市町村で実施

未実施市町村（4市町村） 理由：肝炎ウイルス検査を実施していないため 等

⇒今後とも、未実施市町村への働きかけを行う。

## □ 北部相談窓口の設置 0（24年度）→ 1（29年度）

⇒結果 毎年度北部講演会・相談会を年1回実施

25年度	舞鶴市	約30名
26年度	綾部市	約20名
27年度	宮津市	約30名
28年度	福知山市	約20名
29年度	舞鶴市	約20名

⇒今後とも、北部での講演会・相談会の実施を継続する。

## □ 肝炎に関する知識を持つ人材を養成 52人（24年度）→ 200人（29年度）

⇒結果 のべ274名の保健所及び市町村職員が研修会を受講

⇒今後は肝炎患者に対し相談支援を行う肝炎医療コーディネータを育成する。

# 京都府保健医療計画策定スケジュールについて

スケジュール	H28	H29											H30			
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
マイルストーン		★医療計画ガイドライン ★障害福祉計画ガイドライン ★審議会訪問 ★部会設置			★介護保険事業支援計画ガイドライン ★議会報告(概要)				★議会報告(中間案) ★パフコメ ★関係団体 市町村意見照会			★議会報告(最終案) ★答申 ★計画決定 ★厚生労働大臣へ提出				
保健医療計画	医療審議会	審議会	審議会					審議会		審議会	審議会	審議会				施策実施・進捗管理
	医療審議会 計画部会		第1回 骨格検討	第2回	第3回	必要病床数、5疾病5事業等(協議会検討事項を除く)の検討		第4回 中間案まとめ	報告	第5回	報告		計画決定			
	地域保健医療協議会 ・京都市、乙訓、他5医療圏 (計7会議)		第1回	第2回	第3回	検討結果反映			反映		反映			地域で対策実施・進捗管理		
	各種対策協議会等 (がん、歯科、肝炎、認知症、精神、医療的ケア児)		がん、歯科、肝炎、認知症、精神、医療的ケア児対策の検討			主要施策を記載		中間案まとめ		最終案まとめ		計画決定	施策実施・進捗管理			
高齢・障害	高齢者サービス総合調整推進会議 障害者施策推進協議会 等		随時		案文の		整合性		を確保		計画決定	施策実施・進捗管理				
医療費	「京都府中期的な医療費の推移に関する見通し」懇話会				保健医療		計画の		内容を抜粋		計画決定	施策実施・進捗管理				
◆京都府肝炎対策を推進するための計画 ＜京都府肝炎対策協議会＞	第4回 計画改定スケジュール説明		第5回 [計画案]検討		第6回 [計画案](全体版)議論		第7回 [中間案]検討	中間案まとめ	パフコメ	第8回 [最終案]検討	★議会報告(最終案)	計画決定	施策実施・進捗管理			